

事業報告書 (HP 公開用)

講座名	①2016年女団協連続講座パート2「男女共同参画行政について」 ②2016年女団協連続講座パート3「世界はどう見る 日本の男女平等」
日時	①平成28年9月16日(金) 18:00~20:00 ②平成28年11月5日(土)13:30~15:30
目的	連続講座をとおして、男女共同参画社会の発展に寄与できる力をつけていきたい
対象	加盟団体会員及び市民・県民の皆さん
講師	①普天間 みはるさん(沖縄県平和援護・男女共同参画課 男女共同参画班長) ②坂本 洋子さん(フリージャーナリスト)
会場	①ているる ふれあいサロン ②ているる 研修室
定員	①②とも 50名 (申込者数: 名)
参加者数	①26名 ②55名
講演内容(概要)	①男女共同参画行政について 1. 男女共同参画社会とは 2. 女性を取り巻く社会情勢 ■就業の分野における男女共同参画 ■政策・方針決定過程への女性の参画 ■仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス) ■教育・研究分野における男女共同参画 ■配偶者からの暴力 3. 国の第4次男女共同参画基本計画 4. 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律 5. 第4次沖縄県男女共同参画計画~DEIGOプラン~ ②世界はどう見る 日本の男女平等 ◆ジェンダーとは ◆日本のジェンダー平等状況 ▼政策決定における女性の割合 ▼国際的に見た日本の男女格差 ◆戸籍と民法改正論議 ▼戸籍 ▼法制審議会答申 ▼家族の多様化と選択的夫婦別姓を求める声 ◆安倍総理の政治的リード 肯定的側面とパッシングの経緯
参加者の声	①・女性が子育てをしながら働き続けるための条件が未整備のため、働き続けることが困難な状況があること、非正規雇用の割合が増加している事、介護や看護のための退職が女性に多いことなど、女性が希望をもって働き続けられる条件の整備が早急になされることを強く求めたいと思いました。 ・多くの資料が用意されて、現状・課題などがみえてよい学習になりました。 ②・いつも気になっていた憲法24条改正論に対する運動の広がりが見えないのが不安です。身内を介護していた経験から情緒的な改正論に恐怖を感じます。全てが家族内で解決していて、全て自己責任とされることを女性をもっと重く考えてほしい。 ・戸籍の説明について理解できました。父の戸籍謄本の複雑さがよく理解でき、父の一生を偲ぶことができました。 ・広い視野での数々の素晴らしいお話をありがとうございました。「人権を考えるうえで、大切な視点ができました。もっともっと勉強します。その元気でエネルギーをもらいましたありがとうございます。

①「男女共同参画行政について」 講師 普天間 みはるさん



②「世界はどう見る 日本の男女平等」 講師 坂本 洋子さん



写 真

共 催

(公財) おきなわ女性財団